

平成29年度

島根大学大学院人文社会科学研究科修士課程

言語・社会文化専攻社会文化コース

(第1次) 入試問題

【 社会学 】

(社会人入試)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 3 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

① 「アノミー」について、デュルケームとマートンがそれぞれどのように論じているかを述べよ。

② 社会調査には、どのような方法があるのか、またそれぞれの長所と短所はいかなるものかを述べよ。

③ 次の用語から5つ選び、それぞれ解説しなさい。解答用紙には選んだものの番号と用語も記述しておくこと。

- (1) インフォーマル組織
- (2) 主我と客我
- (3) ドラマツルギー
- (4) 準拠集団
- (5) 機械的連帯
- (6) スティグマ
- (7) 重回帰分析
- (8) 重要な他者
- (9) 定位家族